

学校だより

ヒューストン日本語補習校

Japanese Educational Institute of Houston

12651 Briar Forest Drive, Suite 105, Houston, Texas 77077

Tel. 281-531-6743 / Fax. 281-531-6795 (事務局 火~金曜日)

Tel. / Fax. 713-973-0659 (職員室 土曜日のみ)

E-mail: jlssh@jeihouston.org Home Page: www.jeihouston.org

中学部1年生 ヒューストン美術館見学

11月13日(土)、中学部1年生が恒例となりましたヒューストン美術館の小関俊旭先生の美術品修復ラボの見学に行ってきました。最初に訪れたのが平成19年度ですから、今回で4回目となります。

当日の日程は、午前9時15分、スクールバスで補習校を出発し、10時少し前に美術館に到着しました。美術館の前で待ち受けてくださった助手の案内で小関先生のラボに向かいました。



最初に、小関先生から美術館のもつ機能や見学の説明を受けました。特に示された見学の注意事項は、私たちが他の施設を見学する際にも十分に気をつけなければならぬことを端的に書いてありましたので紹介します。

《ラボ見学の際のお願い》

- 走らないでください。
- 作品にふれないでください。
- 壁や作品に寄りかからないでください。
- 飲み物や食べ物を持ち込まないでください。
- 筆記用具は鉛筆を使ってください。
- 大きな声はつつしんでください。
- 許可した場所以外に無断で立ち入らないでください。



次いで、小関先生のラボに移動し、修復の道具や機器説明を受け、質疑応答を行いました。修復には刷毛、篩い(ふるい)、和紙など多くの日本の道具や材料が使われていました。実際の修復作業として、写真の汚れを、消しゴムの粉状の材料を用いて除去する工程を見せていただきました。



滅多に見学できないラボの見学、そして、写真の見方についても、その視点を教えていただきました。随分と知識が増加した感じがしました。

小関先生、助手の方に心から感謝申し上げます。次号以降に生徒の見学記を掲載したいと思います。

運動会の作文から

たまいれ

小1A こじま あいか(熊谷学級)

きょうは、うんどうかいの日でした。わたしが一ばんのしかつたのは玉入れです。

わたしは、ぜったいかつぞとおもってました。かごを目ざしてボンボンなげました。わたしのともだちが、「いたい。」といいました。

わたしは、「どうしたの。」とききました。すると、「玉があたまにおちてきて、いたいの。」と、ともだちがこたえました。

二かい玉入れをしました。一かいめは、白ぐみがかちました。わたしは、くやしかったです。つぎは、かつぞとおもいました。二かいめは、赤ぐみがかちました。みんなは、「やったあ。」といって、よろこびました。わたしも、すごうれしかったです。

たのしいうんどうかいでした。



こうはくりレー

小1A 小島 じえい(熊谷学級)

きょうは、うんどうかいがありました。ぼくは、リレーせんしゅに、えらばれました。ぼくは、まえの日に、おかあさんと、バトンのれんしゅうをしました。

おかあさんが、「バトンをぜったいにおとさないで。おとしたら、すぐひろってはしるんだよ。」といいました。ぼくは、バトンをおとさないように、はしろうとおもいました。

リレーのじゅんばんがくるまで、ドキドキしていました。りなちゃんからバトンをもらって、ぼくは、一しょうけんめいはしりました。みんなをぬかして、一いになりました。とてもうれしかったです。こうだいくんのおかあさんが、「じえいくん、はやいね。」といいました。ぼくのおとうさんも、ほめてくれました。

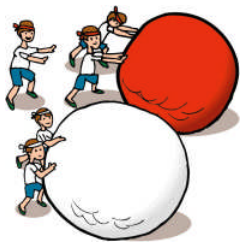
きょうは、たのしいうんどうかいでした。



うんどうかい

小1 Aふじもと こうだい (熊谷学級)

土よう日にうんどうかいがありました。ぼくは、プラカードをもってにゅうじょうしました。そのあと、山田先生がいったことをききました。



そのつぎは、大玉おくりをして、いよいよぼくのたのしみになっていた大玉ころりんをおとうさんとしました。

おとうさんがすごくはやいので、「まってよ。」といいました。おとうさんは、「がんばれ。」といいました。そのあとおいついて、「おいついたよ。」といいました。ゴールでゆうたくんにわたして、うしろにつきました。

おとうさんといっしょにして、たのしかったです。すごくおもしろかったです。あかぐみがゆうじょうしたので、すごくうれしかったです。

小学部3年生、国語の学習から

「ちいちゃんのかげおくり」(場面の様子をそうぞうしながら読もう)・「戦争について思ったこと」
ぼくのひいじいちゃん

小3 A 阿部泰我 (安田学級)

ぼくのひいじいちゃんはせんそうに出ていました。船に乗っていてこうげきされてしまいました。だが、うんがよく、つりをしている人に助けられました。ひいじいちゃんは三日間いしきふめいでしたが目をさました。もしも、ぼくのひいじいちゃんが死んでしまっていたら、ぼくは今いないと思いました。

なので、ぼくはせんそうがきらいです。

戦争

小3 A 森北和志 (安田学級)

ぼくは、戦争はぜったいいけないと思います。

このまえ、コーパスクリスティで USS レキシントンを見に行きました。中のでんじぶつは全部ぶきやせんとうきばかり。中には、日本人がかけていたたすきもありました。

ぼくは「人が人をころしあう」という戦争には、ぜったいはんたいします。こういうことは二度とおこらないようにとおもいました。

★★★ビッグニュースです★★★

第31回海外子女文芸作品コンクールで、小5 B ミトラ健君が、作文の部特別賞「ANA 賞」を受賞しました。また、俳句の部で、小6 Aの三浦治樹君と宮井日菜子さんが佳作に入賞しました。おめでとうございます。次号でミトラ君の作品を掲載します。題は「宇宙の町、ヒューストン」です。

◆◆帰国を予定されている方にお知らせ◆◆

海外子女教育振興財団では、帰国子女が海外で身に付けた語学力を保持することを目的に外国語保持の教室を開設しています。現在、首都圏・中部・関西で9教室展開しており約1500名の帰国子女のお子さんが言語保持に取り組んでいるそうです。

この度、愛知県豊田市に10カ所目となります「豊田教室」も開講することになったそうです。これから帰国を予定されているお子さん向けに是非ご周知いただきたいと要請がありました。詳しい内容の案内書を補習校と三水会センター事務所に用意しておりますので、必要な方は、お立ち寄りください。尚、財団の担当部局は下記の通りです。

財団法人 海外子女教育振興財団 事業部教室事業チーム

外国語保持教室事務局 (担当: 大石・田嶋)

TEL 03 (4330) 1344 +81 3-4330-1344

FAX 03 (4330) 1355 +81 3-4330-1355

E-mail kyoshitsu@joes.or.jp URL <http://www.joes.or.jp>

《次週11月27日(土)休校》

11月25日(木)はサンクスギビングの祝日です。そして、その日から26日(金)、27(土)と連休になります。

よって、三水会センターは25日から29日迄の5日間の閉館となります。図書館、商工会事務、補習校事務局は閉じていますのでご注意ください。

11月30日から通常の業務が開始されます。

◆パトロール当番予定表12月4日◆

~よろしくお願ひします~

	学年	順位	児童生徒氏名
★AM1 リーダー	小1	7	飯塚まりの
		2	岩佐実亜
		3	種瀬愛美
		4	10 工藤詩葉
		5	11 小林瑠名
		6	12 ネブギン舞花
		7	13 ウィリングヘム誠志
★PM1 リーダー	小1	14	小鍬翔太
		2	15 鈴木健将
		3	17 スノウ ニオ
		4	18 中村優汰
		5	19 藤本航大
		6	20 岡崎友里子
		7	21 小作理奈